

令和4年度(2022年)モニタリングシート

檜原小学童保育所

視点	施設名	6月			9月			12月					
		評価項目	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
施設の管理・運営を安定して行っているか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか【日報】	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。	在籍児童数に見合った職員を配置	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。	在籍児童数にみあった職員と分室対応の職員を適正に配置	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。	在籍児童数にみあった職員と分室対応の職員を適正に配置		
		資格者は事業計画どおり配置されているか【「放課後児童支援員」・「放課後児童育成支援員」・「放課後児童専門育成支援員」】	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。	適正に配置	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。	適正に配置	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。	適正に配置		
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適正に作成及び確認がされている。	日々作成し、複数で確認	B	適正に作成及び確認がされている。	日々作成し、複数で確認	B	適正に作成及び確認がされている。	日々作成し、複数で確認		
		管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座の通帳の有無】	B	適正である。	開設あり通帳(本部管理)に動きを明記して、ダブルチェックを実施	B	適正である。	開設あり通帳(本部管理)に動きを明記して、ダブルチェックを実施	B	適正である。	開設あり通帳(本部管理)に動きを明記して、ダブルチェックを実施		
		団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がなされているか【独立した会計帳簿】	B	明確化が図られている。	独立した会計帳簿にて管理施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出 本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理	B	明確化が図られている。	独立した会計帳簿にて管理施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出 本部で月ごとに点検後、独立した会計帳簿に打ち込み管理	B	明確化が図られている。	独立した会計帳簿にて管理施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出 本部で月ごとに点検後、独立した会計帳簿に打ち込み管理		
		延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	施設にて集計表、日報、月報をダブルチェックをし集金額のその後本部にて上記を再確認し入金	B	適正に徴収されている。	施設にて集計表、日報、月報をダブルチェックをし集金額のその後本部にて上記を再確認し入金	B	適正に徴収されている。	施設にて集計表、日報、月報をダブルチェックをし集金額のその後本部にて上記を再確認し入金		
		収支計画が適正であること【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	計画及び執行は適正にされている。	適正に執行	B	計画及び執行は適正にされている。	適正に執行	B	計画及び執行は適正にされている。	適正に執行		
		業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか【研修件名・内容】	A	外部講師を招いての法人内部研修、危機管理研修等、研修体制を整え実施されている。加えてZOOMを利用したオンライン研修を実施し、コロナ禍においても多くの職員が参加できよう工夫されている。	指導員と個々の面談を実施し、疑問、問題点など現状に合わせて指導員育成プログラムでの学び、方法を各施設間で研修	A	外部講師を招いての法人内部研修、危機管理研修等、研修体制を整え実施されている。加えてZOOMを利用したオンライン研修を実施し、コロナ禍においても多くの職員が参加できよう工夫されている。	各学童指導員間のミーティングの中で、気づいた問題点とヒヤリハットを話し合い、研修 それを各学童間で共有 全体に向けた救急救命講習はコロナ禍の中止とした	B	外部講師を招いての法人内部研修、危機管理研修等、研修体制を整え実施されている。	A	外部講師を招いての法人内部研修、危機管理研修等、研修体制を整え実施されている。加えてZOOMを利用したオンライン研修を実施し、コロナ禍においても多くの職員が参加できよう工夫されている。	
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	給与の支給が適切に行われているか【給与規程・賃金台帳】	B	適正に支給されている	適切に実施	B	適正に支給されている	適切に実施	B	適正に支給されている	適切に実施
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	健全に実施	健全に実施	B	健全に実施	健全に実施	B	健全に実施	健全に実施
	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	基本協定書に謳う範囲内で一括委託が適正に行われている。	委託はなし	B	基本協定書に謳う範囲内で一括委託が適正に行われている。	委託はなし	B	基本協定書に謳う範囲内で一括委託が適正に行われている。	委託はなし		
施設の運営に於いて公共性、公正性、公平性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	滞滞なく適正	B	適切に処理されている。	職員間で連携をとり、責任者が滞滞なく適正に処理	B	適切に処理されている。	職員間で連携をとり、責任者が滞滞なく適正に処理		
		利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること【日報、月報・事業報告書】	B	適正に実施されている。	確実に対応し、守っている	B	適正に実施されている。	確実に対応し、守っている	B	適正に実施されている。	確実に対応し、守っている		
		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければならぬもの)・実地調査】	B	適切に行われている。	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	B	適切に行われている。	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	B	適切に行われている。	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施		
		施設の公共性、公正性について継続性が保たれているか	B	適切である。	学校と連携を取り、協力を仰ぎながら施設保全を実施	B	適切である。	学校と連携を取り、協力を仰ぎながら施設保全を実施	B	適切である。	学校と連携を取り、協力を仰ぎながら施設保全を実施		
	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	適切に実施(備品台帳記載)	B	適切に管理されている。	適切に実施(備品台帳記載)	B	適切に管理されている。	適切に実施(備品台帳記載)		
施設のサービス向上・利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	A	法人が放課後子ども教室を運営すること、学童保育所指導員と放課後子ども教室安全管理員の連携が図られている。学童保育所指導員も継続した児童の見守りによって、児童・指導員・保護者間の信頼関係の構築につながっていることを評価する。	当法人運営の放課後子ども教室であり、「都型一休型学童クラブ事業の対象児童」として連携しつつ実施 コーディネーター、地域、現場管理員、学童保育所、市にも継続した児童の見守りによって、児童・指導員・保護者間の信頼関係の構築につながっていることを評価する。	A	法人が放課後子ども教室を運営すること、学童保育所指導員と放課後子ども教室安全管理員の連携が図られている。学童保育所指導員も継続した児童の見守りによって、児童・指導員・保護者間の信頼関係の構築につながっていることを評価する。	当法人運営の放課後子ども教室であり、「都型一休型学童クラブ事業の対象児童」として連携しつつ実施 学校他とのミーティングや市々のお迎え時に保護者と顔合わせして情報交換を行った(人口での対面ではあるが) その他お便り、連絡帳、メール、電話をフル活用して連携し、保護者と密に関わりを持つことができた	A	法人が放課後子ども教室を運営すること、学童保育所指導員と放課後子ども教室安全管理員の連携が図られている。学童保育所指導員も継続した児童の見守りによって、児童・指導員・保護者間の信頼関係の構築につながっていることを評価する。	当法人運営の放課後子ども教室であり、「都型一休型学童クラブ事業の対象児童」として連携しつつ実施 学校や安全管理員とのミーティングや市々のお迎え時の対話が可能なこと、互いに協力し合っている		
		利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】	A	利用者の満足度は3.0以上である。	利用者の満足度は3.0以上である。	A	利用者の満足度は3.0以上である。	利用者の満足度は3.0以上である。	A	利用者の満足度は3.0以上である。	利用者の満足度は3.0以上である。		
		利用者からの苦情処理の体制が整っていること【相談、苦情をまとめた整理簿】	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している【相談、苦情をまとめた整理簿】	B	利用者等の些細な事案にも真摯に耳を傾けるとともに全職員で情報共有し、スピード感をもって対応している。	相談、苦情にはいつでも対応できるようにしており、日々のお迎え時には保護者と顔を合わせて情報交換を必須としている 相談は皆その日のうちに誠意ある対応を心がけ解決に努めた	B	利用者等の些細な事案にも真摯に耳を傾けるとともに全職員で情報共有し、スピード感をもって対応している。	相談、苦情にはいつでも対応できるようにしており、日々のお迎え時には保護者と顔を合わせて情報交換を必須としている 相談は皆その日のうちに誠意ある対応を心がけ解決に努めた	B	利用者等の些細な事案にも真摯に耳を傾けるとともに全職員で情報共有し、スピード感をもって対応している。	相談、苦情にはいつでも対応できるようにしており、日々のお迎え時には保護者と顔を合わせて情報交換を必須としている 相談は皆その日のうちに誠意ある対応を心がけ解決に努めた
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか【おたより、連絡帳】	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みがなされている【おたより、連絡帳】	B	適切な取り組みがなされている。	適切な取り組みがなされている。	B	適切な取り組みがなされている。	適切な取り組みがなされている。	B	適切な取り組みがなされている。	適切な取り組みがなされている。
行動的	定量的	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。	節電・節水は日常の習慣となるよう指導 掲示をすることで目で見えやすく、また声掛けをして徹底	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。	節電・節水は日常の習慣となるよう指導 掲示をすることで目で見えやすく、また声掛けをして徹底	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。	節電・節水は日常の習慣となるよう指導 掲示をすることで目で見えやすく、また声掛けをして徹底		
		年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり順調に実施されている。	コロナ禍のため、内容は内容や方法を工夫して実施できた	B	計画どおり順調に実施されている。	コロナ禍ではあるが、対応しながら計画どおり実施	B	計画どおり順調に実施されている。	コロナ禍ではあるが、計画どおり実施		
		資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること【ヒアリング等】	B	節電・節水の励行をはじめ、裏紙の使用、空き箱の工作利用など資源有効活用積極的に取り組んでいる。	市のプランに基づき指導員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	節電・節水の励行をはじめ、裏紙の使用、空き箱の工作利用など資源有効活用積極的に取り組んでいる。	市のプランに基づき指導員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	節電・節水の励行をはじめ、裏紙の使用、空き箱の工作利用など資源有効活用積極的に取り組んでいる。	市のプランに基づき指導員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導		
		防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震等を想定した避難訓練を年12回訓練を実施している	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど学んだ	B	地震等を想定した避難訓練を年12回訓練を実施している	月1回内容を変えて訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導	B	地震等を想定した避難訓練を年12回訓練を実施している	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導		
個人情報保護管理が図られているか	定量的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	適切に管理されている	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、特に対応した。職員は個人情報契約書を提出し順守に努めている	B	適切に管理されている	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、特に対応した。職員は個人情報契約書を提出し順守に努めている	B	適切に管理されている	市からの順守文書を参考に支援員間で学び、特に対応した。職員は個人情報契約書を提出し順守に努めている		
		指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	適切である。	適切である。	B	適切である。	適切である。	B	適切である。	適切である。		
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が図られていること	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身で対応を熟知し、子どもを誘導できるような危機感を持つ準備	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身で対応を熟知し、子どもを誘導できるような危機感を持つ準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身で対応を熟知し、子どもを誘導できるような危機感を持つ準備	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身で対応を熟知し、子どもを誘導できるような危機感を持つ準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身で対応を熟知し、子どもを誘導できるような危機感を持つ準備	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身で対応を熟知し、子どもを誘導できるような危機感を持つ準備		
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が図られていること	B	適切である。	適切である。	B	適切である。	適切である。	B	適切である。	適切である。		
期末総合評価	B												
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。育成日誌等の帳簿類は適切に記録されており、会計処理も適切であり、問題は無い。学校や地域との関係は密接であり良好な関係を築いている。また、在籍児童に多様な体験活動を行わせるため、放課後子ども教室との一体的な事業運営を行っている。今後も、学校や地域と良好な関係を築き、学童保育所運営の一層の推進を期待する。												